

広報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(018875)2038

町のうごき	
本籍数	4,386
本籍人口	14,422
世帯数	3,497
住民登録人口	13,396
内 男	6,359
内 女	7,037
11月1日現在	

住民の声を町政に

三カ所で町政懇談会

○…町民と直接ヒザを交えて町政を語り合う「町…○
○…政懇談会」が、11月15日三軒屋、18日下出戸、…○
○…27日出戸開拓の各分館で行なわれた。…○



▲町長の説明を真剣な表情で聞く住民(三軒屋分館で)

質問のトップは 都市計画問題

町側から、町長はじめ助役、各課長が出席。会場には各部落とも地域住民多数が詰めかけ、町政に対する関心の深さが、うかがわれた。
まず、町長が町政全般にわたって概要を説明、引き続き質疑応答の形で会が進行された。質問のトップは、なんと「都市計画問題」で、市街化区域と市街化調整区域に指定されると、どうなるのか、などの質問が多く、次いで生産調整、道路関係、国保税の値上りについての質問が多かった。
特に「都市計画」「生産調

整」などは、直接自分たちに関係するとあって、聞く方も話す方も真剣そのもの。
各部落とも、午後一時半から始まり、熱心な話し合いがかわされ、午後四時過ぎに解散した。
◎十二月の町政懇談会日程は次のとおり。
▼九日●児玉 ▼十三日●大崎
▼十六日●上出戸
時間は、各日とも午後一時半からです。

注、市街化区域この区域は、積極的に市街化を促進させる区域ですから、住居地域、工業地域などの用途地域や道路、公園、下水道などの都市施設や土地区画整理事業などの市街地開発事業、その他の都市計画を総合的に定めて、これらの計画を実施することになります。
市街化調整区域この区域は市街化を当面おさえる区域ですから、市街化区域とは反対に、用途地域や都市施設、市街地開発事業などの都市計画は、原則として、定めぬことになりま

四十四年度 決算を認定

—臨時町議会終る—

臨時町議会が十一月七日に開かれ、四十五年度の一般会計補正予算案を原案どおり可決、四十四年度決算三件を認定して、十一日に閉会した。

一般会計に、今回四百三十四万五千円が追加され、四十五年度の予算総額は三億七千二百二十三万五千円となった。

主なものは、大崎農道整備事業の四百二十五万七千円。これは、延長三十二メートル分の路盤整備費として補正されたもの



ことぶき学級開く

60人が出席、なごやかに

町公民館では、十月二十九日に今年度最初の「ことぶき学級」を町公民館で開いた。
これは「健康でいつとも笑顔で過そう」と、本町の老人クラブに加入している六十歳以上の人を対象にしたもので、当日は六十人の学級生が出席した。
学級は午前十時から始まり、教育長のあいさつに次いで、菅原県社会教育主事の「これから世の中と若返りのポイント」と題しての講話があり、笑いをまじえてのわかりやすいお話におとしよりたちは、自分自身の存在価値を新たにしていた。
このあと、みんなで昼食を済ませ、午後からは中学校生徒による劇「父帰る」を見て、おとしよりたちは顔にハンカチをあて悲しみにひたっていた。最後

心配ごと相談室

毎週月曜日です

今月は七日、十四日、二十一日、二十八日の四回開かれます。悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に役場の町民室へおいでください。開設時間は、午前九時から午後三時までです。

▲もつと若くならう。菅原主事のお話に耳を傾ける

昭和四十五年国勢調査

九百二十一一人増加

世帯数は三百四十六の増

十月一日実施された、昭和四十五年国勢調査の概要がまとまりましたのでお知らせします。なお、これは総理府統計局の公表をもつて確定数となります。

昭和四十五年国勢調査による本町の人口および世帯数は別表のとおりですが、人口は一万二千八百三十人、うち男が六千七十七人、女が六千七百五十三人となります。これを前回の調査（昭和四十年国勢調査）に比べ

世帯数は二千八百四十二世帯で昭和四十年に比べるると三百四十六世帯が増加しており、地区別にみると減少した地区はなく、児玉地区をのぞく全地区が増となっております。

また、前回と特に変化のある地区は追分西、北野地区の秋田電子の二世帯二百二十四人、秋田職業訓練校の一世帯四十二人、鶴沼台、蒲沼地区の天王農業高等学園の二世帯百三十六人の増が目立っています。

この結果、人口の増、世帯の増によって本町の一世帯当り平均世帯人員は四・五一人で昭和四十年の四・七七人に比べて減少しており、少家族化の傾向を示している。

国勢調査結果表

(別表)

区分 地区名	昭和45年数		昭和40年数		昭和40年比較	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
塩口	133	651	121	672	12	△ 21
中羽立	51	245	47	265	4	△ 20
羽立	175	827	165	868	10	△ 41
渋谷	56	261	54	256	2	5
天王	565	2,404	533	2,428	32	△ 24
江川	203	955	188	959	15	△ 4
児玉	58	291	58	280	0	11
大崎	221	1,032	218	1,101	3	△ 69
二田新町	149	547	117	437	32	110
二田	433	1,866	418	1,902	15	△ 36
鶴沼台蒲沼	60	369	47	250	13	119
下出戸	107	516	93	500	14	16
細谷出戸開拓	81	365	51	264	30	101
上出戸	98	487	95	491	3	△ 4
追分西北野	178	940	103	412	75	538
追分牛坂	274	1,074	188	824	86	250
計	2,842	12,830	2,496	11,909	346	921
備考	男	6,077	男	5,690	男	387
	女	6,753	女	6,219	女	534

賞

入

28点

県種苗交換会

第九十三回秋田県種苗交換会が去る六日から十二日まで五城目町を会場に開かれ、本町から農作物百七十点を出品、船木兼太郎さん(蒲沼)の専売公社賞など二十八点が晴れの県展協中央会長賞を受賞した。入賞者は次の人たちです。

- ◆一等賞 船木兼太郎 (蒲沼 葉タバコパーラー二十一号)
- ◆二等賞 桜庭進 (二田 甘しょ)、菊地栄治郎 (上出戸 同)、吉田理之助 (大崎 同)
- ◆三等賞 三浦真雄 (大崎)、三浦清之助 (同)、三浦勇吉 (同)、三浦清 (同)、伊藤英之助 (二田 同)、加賀谷久治郎 (下出戸 キュウリ)、加賀谷久治郎 (同 トマト)、菊地三郎 (上出戸 キュウリ)、佐々木肇 (下出戸 マスクメロン)
- ◆四等賞 桜庭進 (二田 甘しょ)、笹海紀男 (上出戸 同)、菊地栄治郎 (同)、三浦治之助 (大崎 日本ナシ)、三浦兼 (同) 吉田修一 (同)、三浦金之助 (同)、吉田理之助 (大崎 同)、伊藤キヨ (二田 同) 安田善太郎 (羽立 キュウリ) 加賀谷久治郎 (下出戸 サヤインゲン)、菅井林一 (追分 大根)、菅井林一 (追分 ブロッコリー)、菊地トメ (上出戸 ピーマン)、吉田ヨシノ (大崎 農産加工)、三浦栄子 (大崎 農産加工)

正しい選挙で 明るい町を

明るく住みよい社会をつくるには民主主義の基礎である選挙を正しいものに行わなければならない。そのためには、なんといつても有権者ひとりひとりが主権者としての良識をもつて選挙に参加することが最も大切なことです。

来年は、二月で任期満了となる町議会議員選挙、四月に予定されている知事、県議会議員選挙、さらに七月には参議院議員選挙と多くの身近な選挙が行なわれる年です。

選挙を明るく正しいものにする運動は昭和二十七年以来全国各地で続けられており、理想実現の道はまだ遠いといわなければなりません。

私たちの一票を正しく行使するには、常にどんな政治が行な

税務署だより

年末調整の注意

給与所得者の所得税は、給与の支払い者が支払いの際に、その給与に対応する所得税を差し引いて納める源泉徴収制度となっており、十二月に、一年間源泉徴収された所得税を精算するための「年末調整」が行なわれます。

給与所得者は、その年最後の給与の支給を受ける日の前日までに「扶養控除等異動申告書」と「保険料控除申告書」を給与支払い者に提出しなければなりません。これらの申告書が正しく記載されないと、正確な年末調整ができませんから、早めにご準備ください。

自衛官募集

常時受付、毎月入隊

身分・待遇 特別職の国家公務員で二土初任給は月一万七千七百円のほか、各種手当、賞与年三回、退職金もあります。

福祉・厚生 衣、食、住は無料。健康管理には万全を期し、スポーツ、趣味、娯楽、隊外クラブ、売店など厚生施設にはとくに力を入れています。

特点・進路 各種専門技術の免許をとる機会も豊富です。通学や通信教育を受けることもできます。

永年勤続や幹部自衛官に昇進の道もあります。

応募・資格 十八歳から二十歳未満の男子となつています。

その他くわしいことは役場の総務課か自衛隊秋田地方連絡部にお問い合わせください。

年末の事故をなくそう

例年、師走になると何かと事故の多くなるもの。みんなで、気を付けあって事故をなくし、明るい正月を迎えましょう。

- ▼戸締りがつちり火の用心
- ▼金融機関、商店などの夜間の事故防止体制は、特に厳重にしましょう。
- ▼暴力追放(見たら、聞いたらずぐ警察に)
- ▼少年非行の防止(飲酒、喫煙、薬物遊びの禁止)
- ▼交通事故防止(特に、スリップ事故に気をつけよう)

天王警察官派出所

グラフで見る町の財政

四十四年度財政報告

一般会計

昭和四十四年度一般会計の当初予算額は、二億九百六十六万六千円であったが、その後八千三百六十四万二千円が補正され、最終予算総額は、二億九千二百八十八万八千円となった。

歳入は、収入済額が二億九千二百三十九万四千円で、予算額に比べ四十一万四千円の収入減となっている。これは、町税、

地方交付税、使用料および手数料、国庫支出金、県支出金等は増えているが、町債が大幅（六百八十二万円）に減少したためである。

また、調定額からすると百四十二万二千円の未済額があるがこのうち、百三十五万九千円が町税となっている。四十四年度の徴収率は九十七・七％で、四十三年度の九十八・七％を一回下回った。

一方、歳出は二億八千五百万

八千円が支出済額で、執行率は九十七・三％となっている。また、予算額に比べ七百八十万円の減（不用額）となっているが主として経費の節約および国保への繰出金の不用によるものである。

これで、四十四年度は、歳入歳出を差し引くと七百三十八万六千円（黒字）となり、四十五年へ繰り越されることになった。

簡易水道特別会計

歳入五百七十万二千円に対し歳出三百二十六万一千円で、差し引き二百四十四万一千円の黒字となった。このうち、単年度分は百二十八万七千円となっている。

国保特別会計

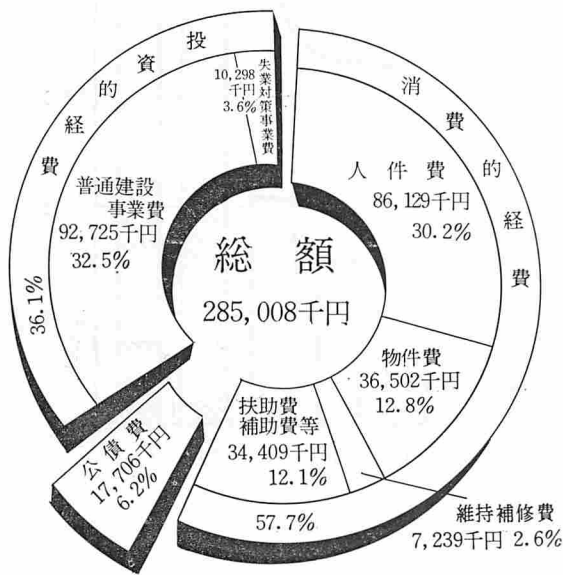
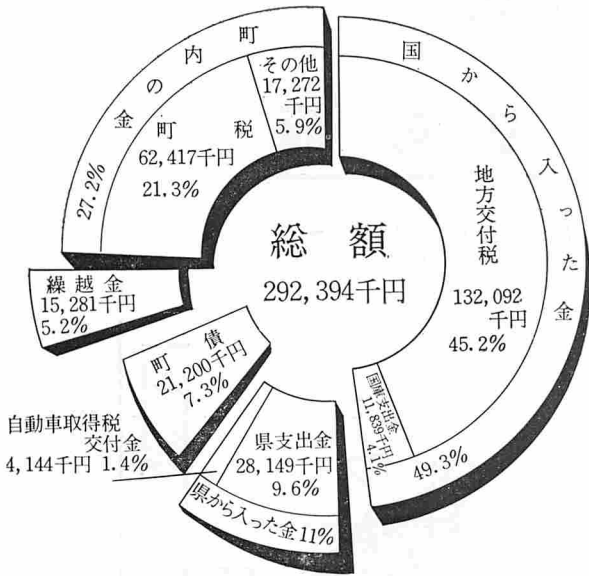
歳入は、九千六百六十二万六千円、歳出九千六百三十九万九千円で、差し引き二百二十二万七千円の黒字となった。

昭和四十四年度は、医療費の改正（値上り）により、四十四年十二月以前九カ月の平均費用額は、六百九十万三千円に対し、四十五年一月以降三カ月の平均費用額は八百七十万一千円と増額し、単年度収支では、二百十九万円の赤字となった。

一般会計 二億八千五百万八千円の内訳

歳入

歳出



44年度の主な事業内容

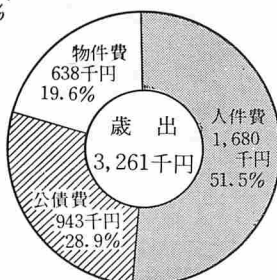
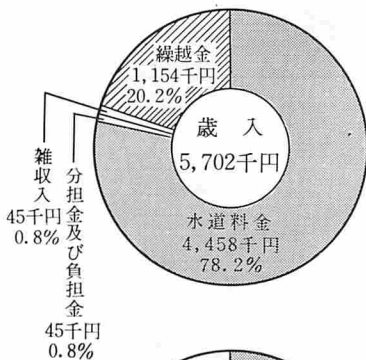
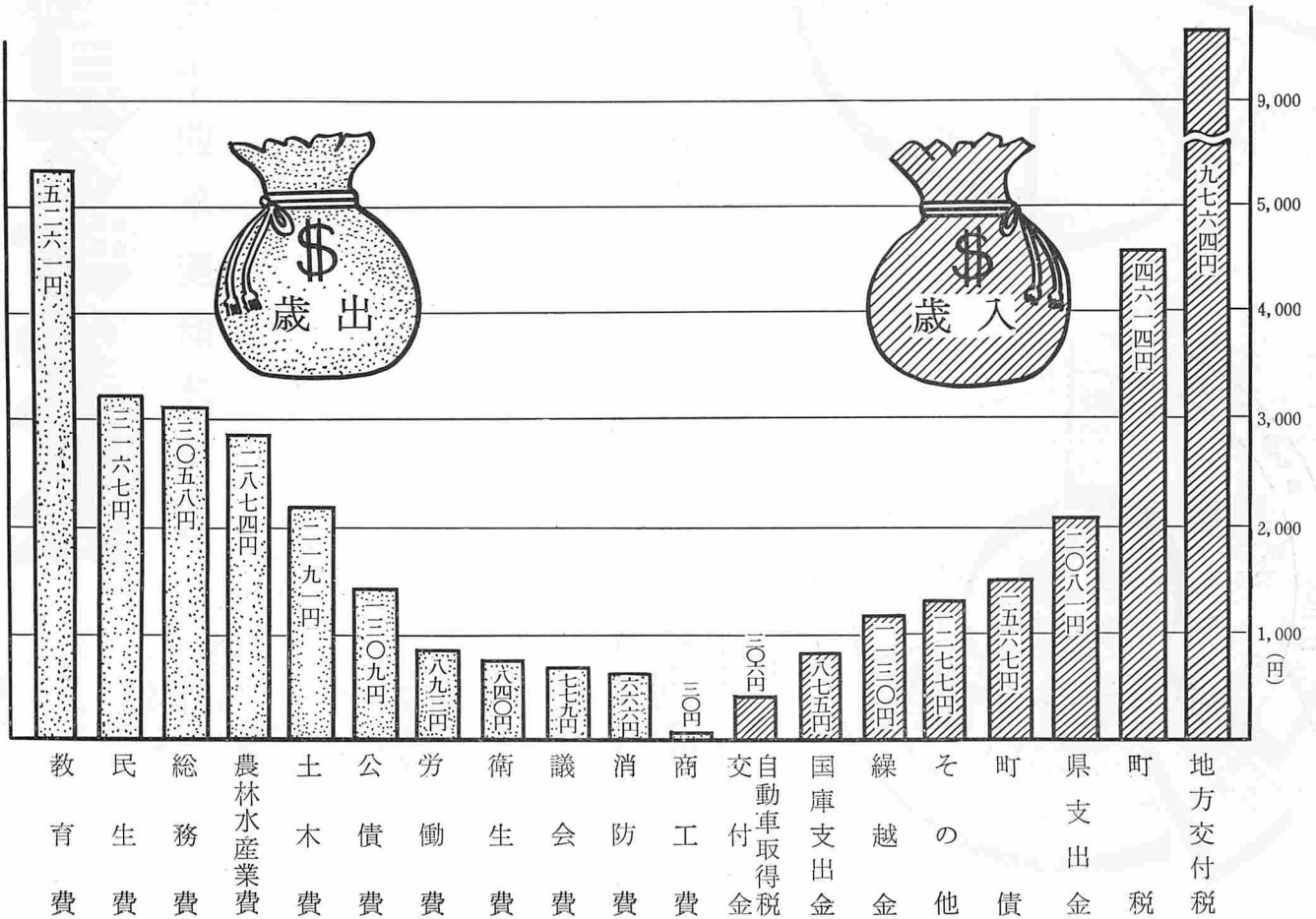
事業名	事業費 (千円)	事業内容、効果等	事業名	事業費 (千円)	事業内容、効果等
天王町保育所工事	14,920	保育所 面積 383m ² 鉄骨平家建 土地 2,736.40m ²	追分小学校二教室増築工事	4,045	木造平屋 205m ²
天王町幼児プール建設工事	4,591	総面積 488m ² (プール150m ² 、プールサイド外338m ²) 土地 968.24m ² 夏季の幼児健康管理と水の事故防止	追分小学校屋外運動場拡張工事	1,758	スタンド取付及び整地
江川児童館工事	2,380	木造平屋建 117.51m ² 地区子供会、婦人会青年会、部落会の集会に利用	天王町立幼稚園建築工事	10,280	鉄骨平屋建 408m ²
上出戸児童遊園地建設工事	300	面積 3,300m ² 町直営事業 子供の野球の出来る遊場として完成	客土事業	781	5,206.5t (ねん土) 土壌改良
小規模保育所土地購入	2,674	面積 804m ² 保育所建設の必要があるため土地を購入した	細谷地区農道舗装工事	7,660	1,531m 全面舗装農作物の損傷の防止
天王塩口線舗装工事	6,320	町単事業 延長 1,148.48m 幅員 5.5m	消防施設整備事業	2,789	小型動力ポンプ 3台 渋谷、中羽立及び細谷分団へ配置 防火水そう 4ヶ所 火の見やぐら 1ヶ所以上施設を整備して消防力の強化を図った
二田駅前広場舗装工事	770	面積 552.2m ²	公民館前庭整備工事	1,428	
追分長沼1号線舗装工事	1,040	延長 124.0m 幅員 2.0~3.0m	公民館暖房工事	3,500	
鶴沼台棒沼台線農場踏切取付工事	200	石積上 52.98m ²	体育館暖房工事	1,350	
東湖小学校屋外運動場排水工事	646				

昭和44年度決算

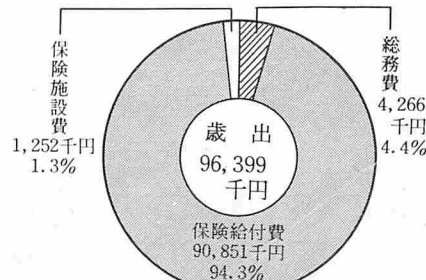
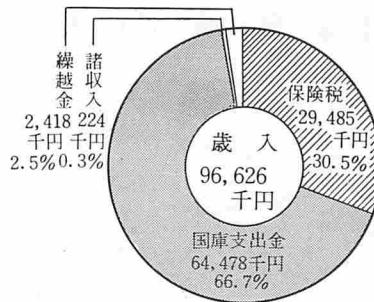
町民ひとり当りの額

人口 13,528人 (住民登録人口)

一般会計



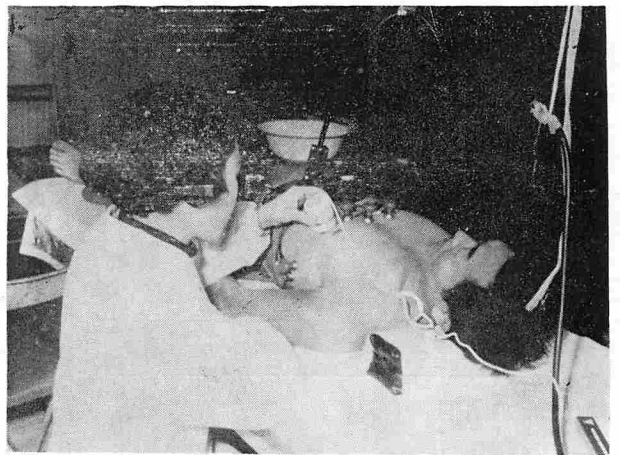
簡易水道事業



国民健康保険事業

特別会計
歳入歳出決算

脳卒中をなくそう 循環器検診終る



▲異常なければ良いが（心電図検査）

町では、十一月十六日から二十一日までの六日間、町内五カ所で血圧管理検診（循環器検診）を、八月に実施した一次検診で要注意者と診断を受けた人と、すでに治療している人を対象に行なった。

婦人会だより

去る、十一月十五日商工会の協力を得て、町公民館で消費者研修会を開催、その結果をお知らせします。

- ▼消費者からの要望
 - ◎物価上昇の問題、特にみそ、しょうゆ、石油、とうふ、理容美容、酒などの問題が出され、その中に原料豆の価格は上がらないが、製品が高いとの声が強くなり、それに対して商工会から、詳しい説明があった。
 - ◎店の商品に価格を表示してほしい。
 - ◎禁止された合成甘味料入りは絶対売らないでほしい。
 - ◎食品の取り扱い扱いは衛生的

これは、ことし六月に県より「脳卒中総合予防対策地区」に指定され、その一環として行なったもの。
検診内容は、問診からはじまり血圧測定・尿検査・心電図・眼底検査の順に行なった。四十にしてほしい。

その他、多くの問題が提出されましたが、商工会の納得のゆく説明に参加者は満足していました。
▼商工会からの要望
 ◎貸借はきちんとけじめをつけてほしい。
 ◎サービス向上のために、最善の努力をする。

今後は、お互いに話し合っ住みよい町で、気持ちのよい買い物をする。年度内に、もう一度研修会を開くことにし、商工会の意向も、こうした機会によく理解され、消費者としての意識を持つためにも、貴重な一日であったと参加者一同、次回を楽しみに閉会した。

三年の本町の高血圧の比率は、全県で四十一番目（二六・六％）となっており、脳卒中の原因を追放しようと三百五十五人が受診。心配そうな面もちで検査を受けていた。
なお、検診結果は、十二月中旬に受診者全員に通知します。

二田、大会新で優勝

第十九回 町制施行記念駅伝大会

第十九回町制施行記念駅伝大会が、十一月三日昨年優勝の天王チームをはじめ、二田、大崎羽立、塩口、出戸開拓、三軒屋追分、牛坂の九チームが参加して、二十二・二七km、十一区間で行なわれた。

開拓は第四区でとらえられた。それ以後は、二田チームの完全な独走態勢。昨年の天王チームのもつ一時間二十七分二十八秒を五分三十二秒も短縮。一時間二十一分五十六秒の驚異的なタイムで保坂選手がゴールイン。二度目の優勝を飾った。続いて出戸開拓チームの佐々木選手、天王チームの安田選手、最後に初出場の牛坂チームがゴールインして、第十九回大会の幕を閉じた。

午前十時、追分三差路を九選手が一斉にスタート。まず出戸開拓の武田選手がトップで、第二走者タスキをわたした。だが、好選手をそろえた二田チームがジリジリと追いあげ、出戸



▲大会新でテープを切る保坂選手（二田チーム）

人権を尊重しよう

週間は十二月四日から十日まで

今から二十二年前の一九四八年の十二月十日、第三回国連総会において、世界人権宣言が採択され、全世界にむかって宣明されました。
その後、各国が毎年十二月十日を「人権デー」として世界人権宣言の記念日としています。
わが国でも、毎年十二月四日から十日までを「人権週間」として人権尊重の考えを広めるため、全国的に各種の行事を催しており、このとして二十二回目をむかえました。

基本的な人権とは、私たちが生まれながらにして持つ権利のことであり、侵すことのできない永久の権利として与えられています。したがって、基本的な人権は私たち自身のものであり、私たち自身の努力によって保持しなくてはなりません。

当日は、近年にない絶好の駅伝びより。沿道で声援を送る各部落の応援団も懸念だった。今大会で注目されたひとつは出戸開拓、三軒屋、牛坂の部落が「ド」までやれるか々というところであったが、人選のできない悩みをかかえながらも、各チームとも予想以上に健闘、賞賛に値するものであった。

成績は次のとおり。
【チーム成績】①二田 一時間二十一分五十六秒 ②出戸開拓 一時間二十七分四十四秒 ③天王 一時間二十八分三十分

- ④塩口 ⑤羽立 ⑥大崎 ⑦追分 ⑧三軒屋 ⑨牛坂
- 【ラップ賞】一区 武田要一（出戸開拓） 二区 出口正志（出戸開拓） 三区 武田弘美（二田） 四区 眞壁秀人（二田） 五区 鈴木精悦（羽立） 六区 佐藤清美（二田） 七区 佐々木八男（出戸開拓） 八区 安田晟（羽立） 九区 渡部竜夫（二田） 十区 榎庭由秋（塩口） 下間日出光（大崎） 十一区 保坂忠雄（二田）

なければなりません。そこで、人権尊重の考えを普及し、基本的な人権が侵されないよう監視し、必要に応じて適切な処置をとる機関として秋田地方司法局に人権擁護課が、さらにこの任務を強力に推進するため、本町にも人権擁護委員が委嘱されています。この機関で、これまでに取り扱った主な人権侵害事件は公務員の職権乱用、村八分、私的制裁、強制圧迫、名誉信用などの自由侵害事件で、その他にも数多くの事件がありました。他人の人権を尊重しつつ、自分の人権を守るため、もし人権が侵されるようなことがあったら、秋田地方司法局人権擁護課または人権擁護委員に申し出てください。

相談料は無料です。手続きも必要ありません。なお、本町の人権擁護委員は次のとおりです。
▼鈴木哲宗（天王）、安田慶太郎（羽立）

交通安全運動はじまる
十二月二十一日～二十七日
「今回のスローガン」
交通事故のない明るい年末にしよう。

会員募集！ 出かせぎ互助会

町では「秋田県出かせぎ互助会」の会員を、たいに受け付けています。詳しいことを申し込み希望、役場民生係に申し込みたい方は、年間200円（会費は年）

